令和６年度　全国学力・学習状況調査の実施結果について（概要）

令和６年４月１８日（木）に実施された全国学力・学習状況調査の結果が、文部科学省より公表されました。本市立学校では、小学校３７校２，８４８人、中学校１８校２，６７７人が調査を受けました。実施結果の概要について以下にまとめました。なお、調査結果は学力の特定の一部分であり、学校における教育活動の一側面です。

○調査目的

◇義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握･分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図る。
◇学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。
◇教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。

○調査対象　国・公・私立学校の小学校第６学年、中学校第３学年　原則として全児童生徒

○調査内容

◇教科に関する調査（国語、算数･数学）

①身に付けておかなければ後の学年等の学習内容に影響を及ぼす内容や、実生活において不可欠であり常に活用できるようになっていることが望ましい知識･技能等
②知識･技能を実生活の様々な場面に活用する力や、様々な問題解決のための構想を立て実践し評価･改善する力等

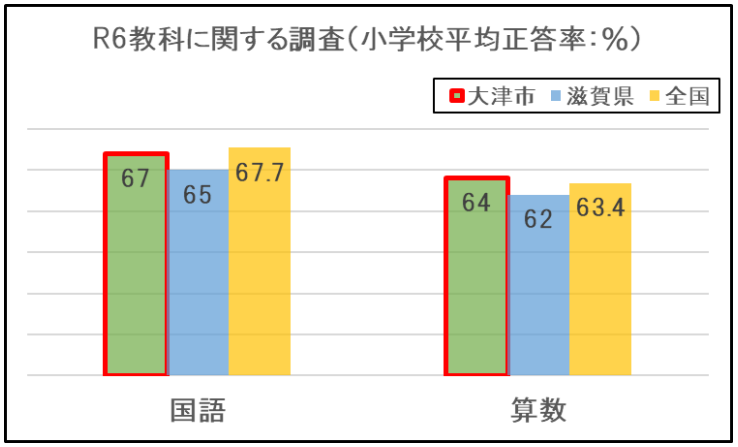
◇生活習慣や学習環境等に関する質問調査

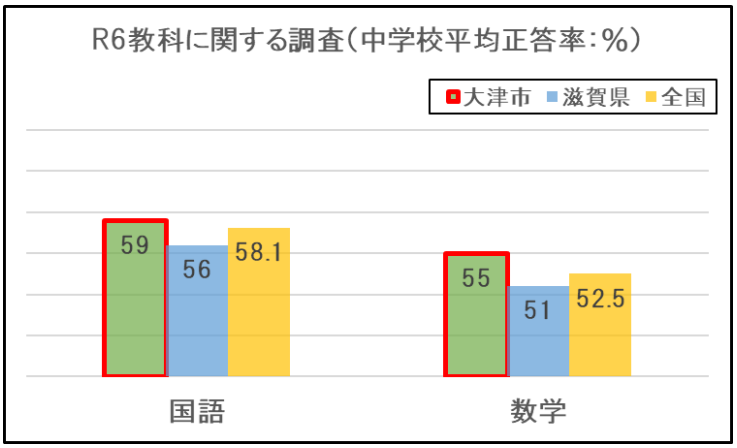
児童生徒に対する調査
学習意欲、学習方法、学習環境、生活の諸側面等に関する調査

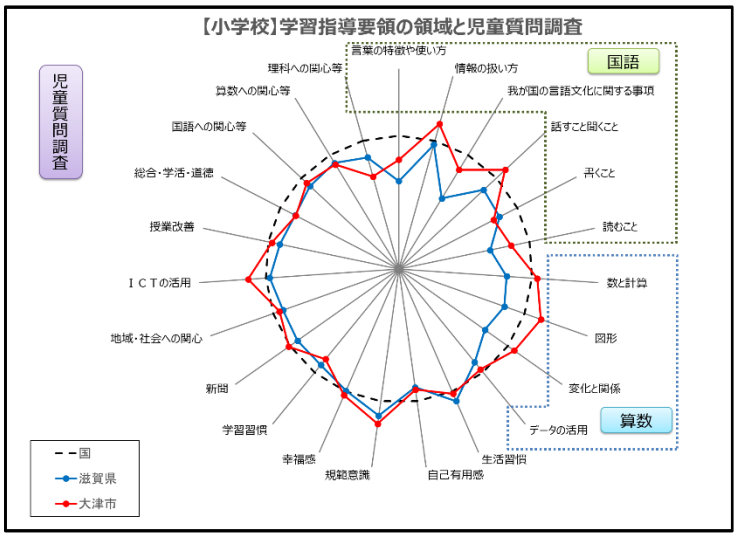
学校に対する調査
指導方法に関する取組や人的・物的な教育条件の整備状況等に関する調査

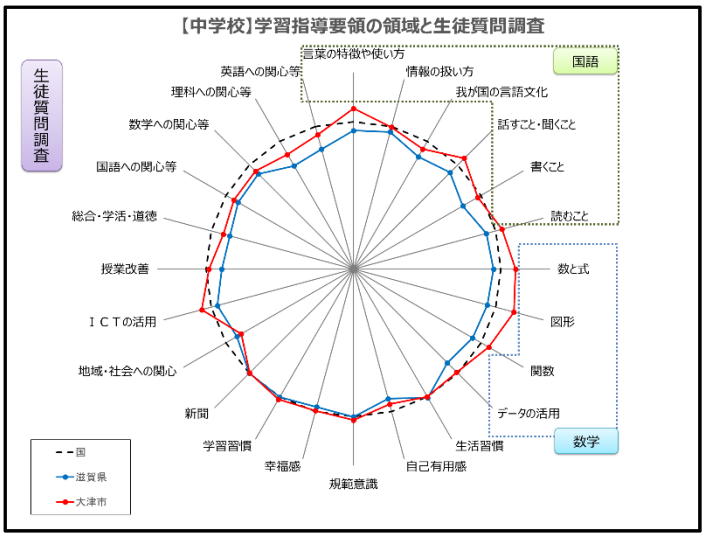
○調査結果の概要

◇教科（領域）ごとの結果と概要









※上の２つの図中の黒破線は全国平均値を示しています

●小学校国語・算数、中学校国語・数学は、いずれも滋賀県の平均正答率を上回りました。
●小学校算数、中学校国語、数学は、全国の平均正答率を上回りました。

【小学校】 国語は、６領域中２領域で全国平均を上回り、４領域は全国平均を下回りました。
算数は、４領域中３領域で全国平均を上回り、１領域は全国平均を下回りました。

全国平均正答率より上回った領域	全国平均正答率より下回った領域
国語　「情報の扱い方に関する事項」	国語　「言葉の特徴や使い方に関する事項」
「話すこと・聞くこと」	「我が国の言語文化に関する事項」
	「書くこと」「読むこと」
算数　「数と計算」「図形」「変化と関係」	算数　「データの活用」

【中学校】 国語は、６領域中３領域で全国平均を上回り、１領域で同等、２領域は全国平均を下回りました。
数学は、４領域中３領域で全国平均を上回り、１領域は全国平均を下回りました。

全国平均正答率より上回った領域	全国平均正答率より下回った領域
国語　「言葉の特徴や使い方に関する事項」	国語　「我が国の言語文化に関する事項」
「話すこと・聞くこと」「読むこと」	「書くこと」
数学　「数と式」「図形」「関数」	数学　「データの活用」

◇児童生徒質問紙の結果概要

【９割以上が肯定的に回答している主な項目】

（小学校・中学校共通）

「朝食を毎日食べている」
「毎日、同じくらいの時刻に起きている」
「人の役に立つ人間になりたいと思う」
「いじめはどんな理由があってもいけないことだと思う」
「友達関係に満足している」
「普段の生活の中で幸せな気持ちになることがある」
「国語の勉強は大切だと思う」
「国語で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思う」
「ＩＣＴ機器を活用し、分からないことがあった時に、すぐ調べることができる」
「ＩＣＴ機器を活用し、画像や動画、音声等を活用することで、学習内容がよく分かる」
「友達や周りの人の考えを大切にして、お互いに協力しながら課題の解決に取り組んでいる」

【全国平均と比較して特に良い傾向が見られる主な項目】

（小学校・中学校共通）

「困りごとや不安がある時に、先生や学校にいる大人にいつでも相談できる」
「授業でＰＣ・タブレットなどのＩＣＴ機器を週１回以上使用した割合」
「授業でＰＣ・タブレットなどのＩＣＴ機器を活用し、自分のペースで理解しながら学習を進めることができる」
「授業でＰＣ・タブレットなどのＩＣＴ機器を活用し、自分の考えや意見を分かりやすく伝えることができる」

（小学校）

「授業でＰＣ・タブレットなどのＩＣＴ機器を活用し、楽しみながら学習を進めることができる」
「分からないことや詳しく知りたいことがあったときに、自分で学び方を考え、工夫することができている」

（中学校）

「学校の授業時間以外に、普段（月曜日から金曜日）、１日当たり２時間以上勉強をしている割合」
「授業でＰＣ・タブレットなどのＩＣＴ機器を活用することで、友達と考えを共有したり比べたりしやすくなる」

【全国平均と比較して課題が見られる主な項目】

（小学校・中学校共通）

「国語の勉強が好き」　「算数（数学）の勉強が好き」　「理科の勉強が好き」
「算数（数学）の問題が解けたとき、別の解き方を考えようとしている」
「総合的な学習の時間では、自分で課題を立てて調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいる」

（小学校）

「学校の授業時間以外に、普段（月曜日から金曜日）に、１日当たり１時間以上勉強をしている割合」
「学校の授業時間以外に、土曜日や日曜日など学校が休みの日に、１日当たり１時間以上勉強をしている割合」
「理科の授業では、自分の予想をもとに観察や実験の計画を立てている」

（中学校）

「１，２年生の時に受けた授業では、原稿などの準備をすることなく、自分の考えや気持ちなどを英語で伝え合う活動が行われていたと思う」
「地域や社会をよくするために何かしてみたいと思う」
「普段（月曜日から金曜日）、携帯電話やスマートフォンでSNSや動画視聴などを１日当たり２時間以上する割合」